

おいらせ町ホームページリニューアル業務に係る公募型プロポーザル審査基準

1 目的

おいらせ町ホームページリニューアル業務に関する提案のうち、優先交渉権者及び次点交渉権者を選定するために必要な評価方法を定めるものとする。

2 一次審査

3者を超える参加申込があったときは、提出されたCMS機能要件確認書(様式第6号)、ホームページリニューアル業務に係る見積書及び内訳書(様式第7号)、ホームページ保守・運用支援業務に係る見積書及び内訳書(様式第8号)について、審査委員会において書面審査を行い、得点の高い順に二次審査に参加する3者を選定する。参加申込者が3者以下であっても一次審査は実施し、この場合はおいらせ町ホームページリニューアル業務プロポーザル実施要領に定める参加資格要件を満たしたすべての参加申込者を二次審査の対象とする。なお、配点等の情報は以下に示すもの以外公表しない。

(1) 機能要件評価

CMS機能要件確認書(様式第6号)の回答により、審査委員会で定めた評価基準に基づき機能要件の評価点を算出する。なお、必須項目において「×」の項目があれば失格とする。

※機能要件 238 項目(うち必須項目 188 項目、加点項目 50 項目)

区分	記入結果	内容
必須	○	パッケージ標準、オプション、カスタマイズ等により、本業務の委託費用内で実現可能。
	△	代替案により本業務の委託費用内で実現可能(備考欄に代替案の実現方法を記入すること)。
	×	上記「○」「△」以外の場合。1項目でもあれば失格とする。
推奨	○	パッケージ標準、オプション、カスタマイズ等により、本業務の委託費用内で実現可能。該当1項目につき、加点。
	△	代替案により本業務の委託費用内で実現可能(備考欄に代替案の実現方法を記入すること)。該当1項目につき、加点。
	×	上記「○」「△」以外の場合。

※留意事項

- ・「△」の場合は、備考欄に記入された内容について、必要に応じて当町が確認を行い、CMS機能として実現可能な代替案に相当するかを判定する。
- ・記載内容が不明確又は不十分な場合、又は確認の結果、代替案として認められない場合は、当該項目を「×」として取り扱うことがある。

(2) 見積価格評価

見積書のホームページリニューアル業務に係る費用と保守・運用支援業務に係る費用に基づき、それぞれ算出する(小数点以下四捨五入)。

項目	評価基準
リニューアル業務	価格点＝基準点×(全提案中の最低見積価格÷当該提案者の見積価格)
保守・運用支援業務	価格点＝基準点×(全提案中の最低見積価格÷当該提案者の見積価格)

3 二次審査

二次審査では、一次審査での点数に加え、プレゼンテーション審査の点数を加えて評価する。会社概要書(様式第2号)、業務実績調書(様式第3号)、企画提案書及び提案者のプレゼンテーション等を基に、各審査委員が別表の審査項目について評価・採点を行う。各審査委員の評価点の平均点を当該項目の評価点とする。なお、総合評価点に小数点以下の端数が生じた場合は、これを四捨五入する。

4 二次審査の評価方法

- (1) 審査は、審査項目ごとにAからEまでの5段階で評価する。
- (2) 評価に当たっては、一般的な提案内容をC評価とし、それを上回る場合はA又はB、下回る場合はD又はEとして評価する。
- (3) 各審査項目の配点に、審査委員会で定めた評価係数を乗じて得た点数を当該項目の評価点とする。

評価ランク	二次審査の評価視点
A	非常に優れている／高度の能力を有している
B	優れている／十分な能力を有している
C	平均的である
D	やや劣っている／能力がやや乏しい
E	非常に劣っている／任せることが不安

【別表】

(4) プレゼンテーションの内容、二次審査の評価について

企画提案書の内容に基づき、アピールポイントの説明を行うこと。なお、評価基準は、以下のとおりとする。

項番	評価項目	評価基準	評価の視点
1	会社概要・ 業務実績	会社の事業状況、自治体等ホームページの構築・運用実績など ※会社概要書(様式第2号)、業務実績調書(様式第3号)に基づいて評価を行う。 ※企画提案書への記載、プレゼンテーションでの説明は不要とする。	当町のホームページリニューアルに取り組む企業として、会社概要の情報が具体的に示され、業務を担う企業として信頼できるか。
			提案内容と同様又は類似の導入実績が十分あり、安定した構築・運用が期待できるか。
2	業務執行能力、 スケジュール設定	実施体制、作業スケジュールが適正かなど	ホームページの構築にあたり、必要な人員を確保した体制になっているか。
			作業スケジュールの詳細が提示されていて、町側の確認期間等を想定した余裕あるスケジュールになっているか。
3	データ移行支援	移行予定ページを超えた場合の対応、データ移行中に追加された情報の移行対応など	コンテンツ移行作業についての実施手順、町と事業者との役割分担、注意点などの提案が詳細に示されているか。
			移行予定ページ数を超えた場合や、データ移行中に追加された情報の移行対応などを見積額内で対応可能か。
4	業務全体の方針 【仕様書基本方針： (1) 現行サイトの問題・弱点の抽出と改善】	現行サイトの課題分析、本業務に対する考え方や取組方針など	本業務の基本方針、現行ホームページにおける現状を理解したうえでの取組方針、提案になっているか。
			当町の目指すホームページ像をもとに課題分析を行い、よりよいホームページとなる解決策が具体的に示されているか。
5	サイトマップ案 【仕様書基本方針： (2) 閲覧者が目的の 情報に即座にたどり着くための機能】	必要とする情報にたどり着きやすい工夫がされたメニュー・カテゴリ構成となっているかなど	閲覧者が必要とする情報にたどり着きやすい工夫がされたメニュー・カテゴリ構成になっているか。
			情報にたどり着きやすい誘導方法が提案されているか。

【別表】

6	デザイン案 【仕様書基本方針 : (3) デザインにつ いて】	閲覧者が使いやすく、迷わず必要な情報 にたどり着けるデザインになっているか、 おいらせ町らしさを感じられるかなど	閲覧者が使いやすく、迷わず必要な情報 にたどり着けるデザインになっているか。
			「おいらせ町らしさ」を感じることができる デザインになっているか。
			スマートフォンやタブレットなど、多様な デバイスから操作しやすいデザインにな っているか。
7	CMS 操作性 【仕様書基本方針 : (4) 作業・操作効 率の向上】	CMS のパッケージ内容、ページの作成・ 編集方法など	職員の誰もが簡単にページを作成でき、 また、効率的に管理運用できるシステム であるか。
			操作画面やメニューの構成は見やすく、 直感的に分かりやすいか。
8	セキュリティ対策、 災害時対応 【仕様書基本方針 : (5) セキュリティ対 策、災害時・緊急 時の情報発信力の 強化】	必要十分なセキュリティ対策がされている か、災害時の対応についてなど	必要十分なセキュリティ対策がされてい るか、安全性の確保・向上が期待できるシ ステムであるか。
			緊急時又は災害が発生した場合、庁外 からの更新など緊急対応に備えられる体 制になっているか。
			防災行政無線や八戸市安全・安心情報 メール配信サービス「ほっとスルメール」、 青森県総合防災情報システムなどと連携 したサイト構築を提案しているか。
9	保守及び運用支援 体制 【仕様書基本方針 : (6) 拡張性と柔軟 性を有した保守運 用形態】	保守・運用の支援体制、アクセシビリティ 確保の方法など	保守対応やシステムの管理・運用、職員 支援の内容が充実していて、アクセシビリ ティに配慮したサイト構築・運用体制にな っているか。
			柔軟なサイト運用体制が確保されてお り、将来的なシステム拡張が期待できる 構築および運用体制となっているか。

【 別 表 】

10	追加提案	当町の特徴を踏まえた効果的な情報発信の在り方やサイト構築の独自提案など	当町の特徴を踏まえた効果的な情報発信の在り方やサイト構築の独自提案など有益な提案があるか。
			全体を通して他社にない魅力的で職員も扱いやすい独自のシステムがあるか。